

工事写真報告書

工事番号 平成 30 年度

工事名

工事箇所 屋根・外壁・その他 塗装工事

工事住所 北九州市 門司区 畑

工 期 着 手 平成 年 月 日

竣 工 平成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



外観



外観



外観

テラスの部分に関しましては、年数が経っており足場を組む際に屋根材を外すと、経年劣化している為割れる恐れがあります。



外観

施工方法としましては

①全面張替え(別途費用)

②既存脱着・取付(別途費用)

③下からサポートをして足場設置

※②③に関してましては、割れた屋根材の交換は別途費用がかかりますので御了承下さい。



外観



外観



外観



屋根 セメント瓦

表面の塗装劣化が進み、雨水を吸って乾いてを繰り返す瓦の割れやズレが生じ、瓦の下の防水シートが破れてくると雨漏れを起こしてしまいますので、割れやズレなどを抑えるために塗装が必要です。



屋根 セメント瓦

屋根はお住まいの中でも一番過酷な環境下であり、表面は見た目以上に劣化しております。

塗装をした際に吸込みも激しく、下塗が吸い込んだ部分は中・上塗りも吸い込んでしまい、数年先に早期の剥離や色褪せや斑の現象につながります。

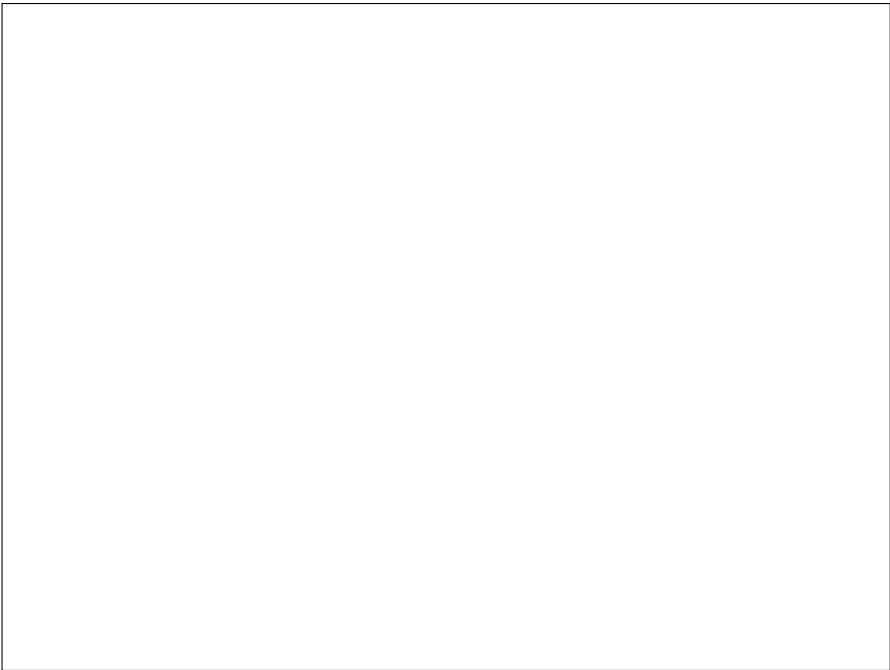


屋根 セメント瓦

セメント瓦に関しましては、下塗2回・上塗2回の2層4工程をおこないます。



屋根 セメント瓦



軒天

経年劣化しています。
この部分は通気性のいい軒天専用の
塗装をしていきます。



軒天

経年劣化しています。

この部分は、通気性の良い軒天専用の塗装をしていきます。



軒天

同上



樋

この部分は塩ビ素材になります。劣化すると割れが生じたりすることがありますので、塩ビ専用の下塗りをおこない塗装をしていきます。



樋

同上

※現状、ビニールテープを巻いている部分があります。

この部分は剥がして良ければ、剥がして塗装をおこないます。



シャッター

こちらは鉄・スチール素材になります。劣化が進むと、サビの発生や腐食に繋がりますので、サビがひどくなる前の塗装をお勧め致します。



シャッター

対処方法

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理を行い塗装をしていく必要があります。



シャッターBOX

同上



雨戸

同上

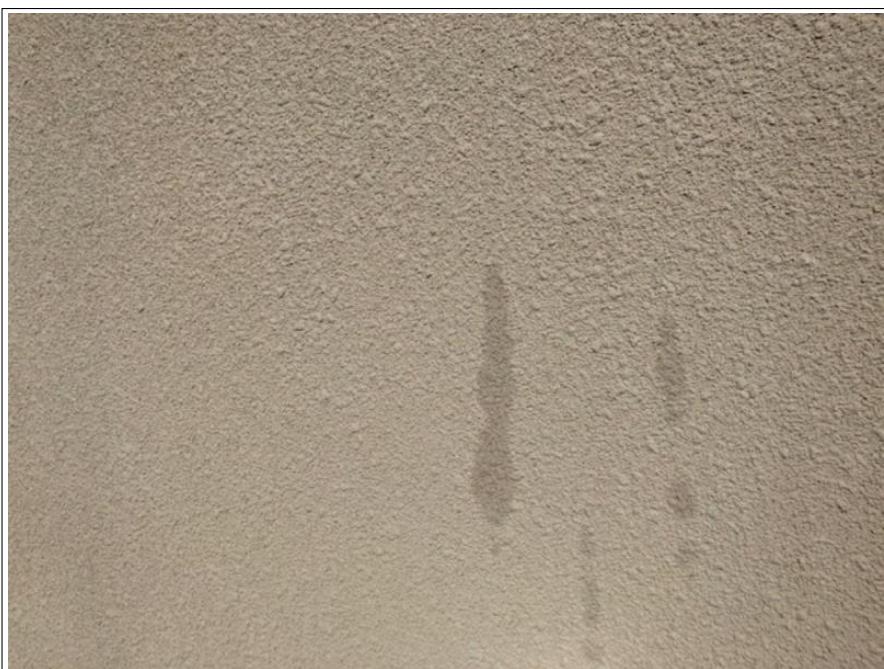


換気フード

同上



外壁 現状



外壁 現状



外壁 ピンホール

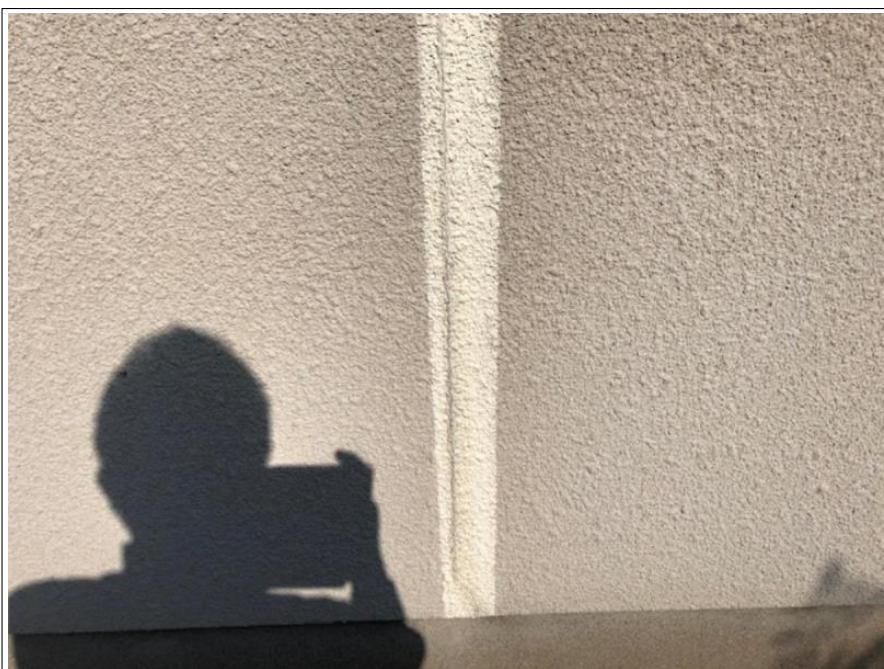
前回塗装施工時に、空気を巻き込んでしまい、乾燥過程でその空気が抜ける際に出来る穴のことです。

この現象も、防水効果を損なうことになりますので、下地処理下塗りをしっかりおこなう必要があります。



外壁 現状

吸い込みが激しい塗装表面の為、下塗一回だと、下塗吸い込み斑からの
中・上塗の吸い込みも出てきて、数
年後に早期の色褪せや塗装表面の劣
化につながりますので、こちらの外
壁は、下塗・下地調整・上塗2回の
3層4工程をおこないます。



外壁 クラック

この部分から雨水や湿気、炭酸ガス
等が直接浸入し躯体・ボードの痛み
や建物の寿命に繋がりますので、下
塗りやシーリング材等で補修をおこ
ない、塗装をしていきます。

作成者：戸高勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

